

令和3年度大学院入学試験事前課題 (後期募集)

学校教育専攻

学校教育深化コース (芸能深化領域 音楽分野)

注 意 事 項

- 1 問題用紙と解答用紙は別である。解答用紙に記入すること。
- 2 出願時に選択した1科目を解答すること。
- 3 解答用紙には、選択した科目名を所定の欄に記入すること。
- 4 解答用紙には、受験番号を所定の欄に必ず記入すること。
- 5 解答用紙のみ返送する。なお、問題用紙は回収しない。

問題

出願時に選択した1科目を、1000～1200字で解答すること。

◎ 音楽教育学

『小学校学習指導要領（平成29年告示）』の「第2章 各教科」「第6節 音楽」「第3指導計画の作成と内容の取扱い」の2(1)には「イ 音楽との一体感を味わい、想像力を働かせて音楽と関わることができるよう、（後略）」とある。

児童生徒が音楽科の授業で「想像力を働かせて音楽と関わる」教育的意義について、具体的な指導事例とともにあなたの考えを述べなさい。なお、校種は小学校に限定しなくてもよい。

◎ 声楽

あなたは声楽において演奏表現を深め高めるためにどのような点に留意して練習を行っているか。あなたの考え方や練習のポイントについて具体的に述べなさい。

◎ 器楽

あなたが専門とする楽器の指導において、特に重視されるべきポイントについて、次の2つの場面に分けて述べなさい。なお、指導の対象者は自由に想定してよい。

- ①基礎技術の指導場面
- ②音楽表現の指導場面

◎ 作曲

作曲を学ぶ過程で身につけた楽曲構造の理解力が、学校教育の実践場面でどのように生かせるか述べなさい。校種は限定しない。

◎ 音楽学

「箏」およびそれを使った音楽のよさとは何か。あなたの考え方を述べなさい。また、学校の授業（音楽科、または芸術科音楽）で扱う場合、どのようにすれば児童・生徒はそのよさを感じ取ることができるか。具体的なアイデアとともに論じなさい。